

静岡市清水区感染症発生動向

2019年 17週

集計期間 4/22-28

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症	1	2	1	2	1									7
咽頭結膜熱				1										1
溶連菌感染症							1	1		3		1		6
感染性胃腸炎		5	7	6	8	6	4	13	4	8	5	16		82
水痘										1				1
手足口病														
伝染性紅斑						1	1							2
突発性発疹		1	5		1									7
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu		1	2	1		3	1		2	3	4	2		19
小児科定点総数 125 増減 -14 前週比 89.9% 定点当たり 20.8 病院:開業医 3:122 増減 -1-13														
内科Flu														1
インフルエンザ総数 20 増減 9 前週比 181.8% 定点当たり 2.2 小児科:内科 19:1 増減 +10:-1														

総数125、前週の89.9%と、減少です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比78%、定点当たり13.7と減少です。

2位は、インフルエンザ、前週比210%、定点当たり3.2と、倍増です。

3位は、RSウイルス感染症、前週比233%、定点当たり1.2と、これも倍増です。

同数で3位は、突発性発疹、前週比116%、定点当たり1.2です。

5位は、溶連菌感染症、前週比67%、定点当たり1と、流行中です。

以下は、定点当たり1未満ですが、伝染性紅斑2名、咽頭結膜熱、水痘1名報告です。

報告対象外ですが、hMPV14名報告で流行中です。

内科も含むインフルエンザ、20名、前週比181.8%と、増加です。

小児科6定点中5定点、内科1定点から報告で、小児科A型3名、B型15名、不明1名、

内科は、A型のみ1名報告で、小児科は、B型が圧倒的になってきました。